

国立音楽情報科学研究所

~~構想~~ 夢想

妄想!?

電子技術総合研究所

科学技術振興事業団 さきがけ研究21

後藤 真孝

国立音楽情報科学研究所

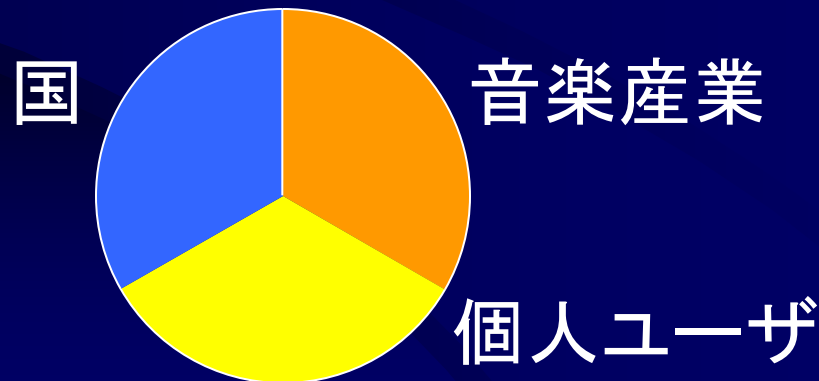
■ 設立

- ・2010年4月1日

■ 目標

- ・音楽情報科学の新たな方向性を探索すると共に音楽情報産業の発展に寄与する

■ 運営資金



研究所の構成

- シーズ探索グループ
- ニーズ対応グループ
- ビジネス展開グループ

シーズ探索グループ

- 新たなテーマを模索
- 新たな技術を開発
 - 音楽理解／音響信号理解
 - 音楽評価／音楽鑑賞
 - セッション
 - 自動作曲・編曲
 - 歌声認識・生成
 -

ニーズ対応グループ

■ 外部からの依頼に対応

- 「なぜ売れないのか」コンサルティング
- 音楽製作用ツール
- ヒット曲 作成・自動変換
- PV 製作
-

ビジネス展開グループ

■ 音楽情報関連技術を各種産業に導入

・音楽製作産業

音楽製作の各段階に導入

作曲

編曲

マスタリング

音楽製作をする上でなくてはならないものに

シンセ、楽器、録音・編集機器を越えて

ビジネス展開グループ

■ 音楽情報関連技術を各種産業に導入

• ~~音楽流通産業~~ 音楽検索産業

MP3, Napster を越えて

流通で儲けるという考え(レガシーメディア: CD, DVD)は過去のもの

「何がいい曲か」を付加価値として儲ける時代

検索ビジネス

音楽配信、カラオケ、好みの曲を見つける

携帯音楽ビジネス

呼び出し音、音楽配信、状況依存BGM、セッション

MPEG-123 (1, 2, 4, 7, 21, 108?, 123?)

ビジネス展開グループ

■ 音楽情報関連技術を各種産業に導入

・ 個人向け音楽サービス

製作サポート

検索サポート

グランドチャレンジ

■ ヒット曲自動判定

- 音楽理解、音楽評価、音楽鑑賞
- マイヒット

■ ヒット曲自動作成

- メロディー、アレンジ、歌声、歌詞、マーケティング
- 「売れる曲」「いい曲」の法則

グランドチャレンジ

■ 各国語バージョン自動作成

- 日本でヒットした曲を
他の国でヒットできるように自動アレンジ
- 日本の産業の競争力増強を図る
- 歌声、歌詞も自動変換
- マーケティングにも対応
- ASAYANのニッキーモンロー

グランドチャレンジ

■ MUI搭載コンピュータ: ポストGUI, PUI?!

(Musical User Interface: 音楽ユーザインタフェース)

- 音楽のためのインタフェースなんて考えはもう古い?!
音楽を作るためのツール、効果音を越えて
- 計算機利用のための音楽インタフェース
- 音楽で操作
音声認識／対話で操作は当たり前
- 歌声で操作、歌声で返答
- 楽器演奏で操作、楽器演奏で返答

研究者

- 音楽情報科学／信号処理
- ヒューマンインタフェース
- 音声認識・合成
- 音楽心理学
- 音楽家／音楽産業経験者

第一回シンポジウム（2010年5月6日）

■ 招待講演

- 小室哲哉

「なぜ僕の音楽は売れたか？
なぜ僕の音楽は売れなくなったか？」

- 坂本龍一

「インターネットを使って騒いでいた頃がなつかしい」

- つんく

「音楽情報科学であなたもパクリヒット曲が作れる？！」

- 平田圭二

「やっぱりマイルスは偉大だった: IT産業の変遷を振り返って」